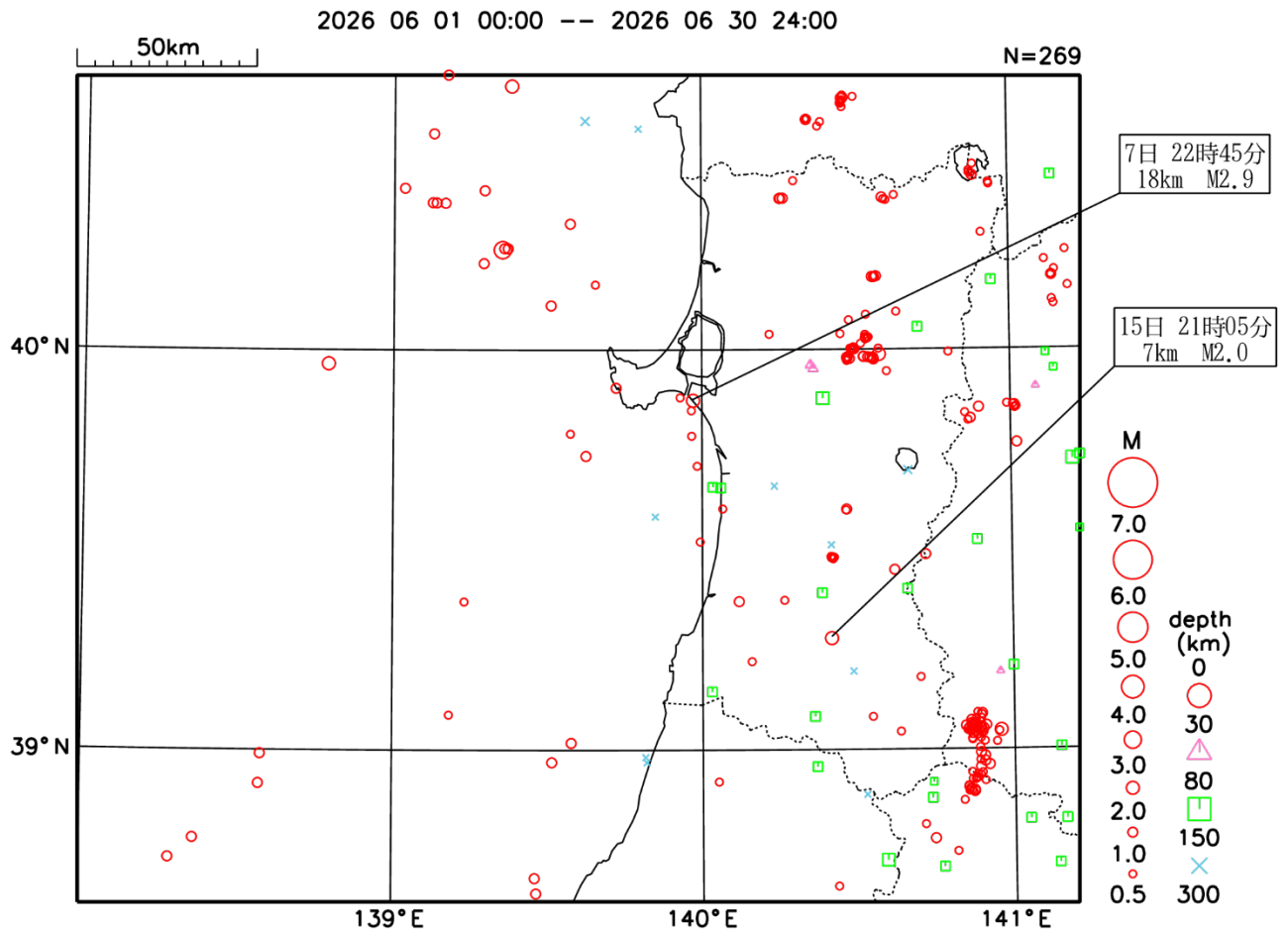


秋田県月間地震概況

秋田地方気象台

2026 年 6 月

【震央分布図】



〈 6 月 の 地 震 概 況 〉

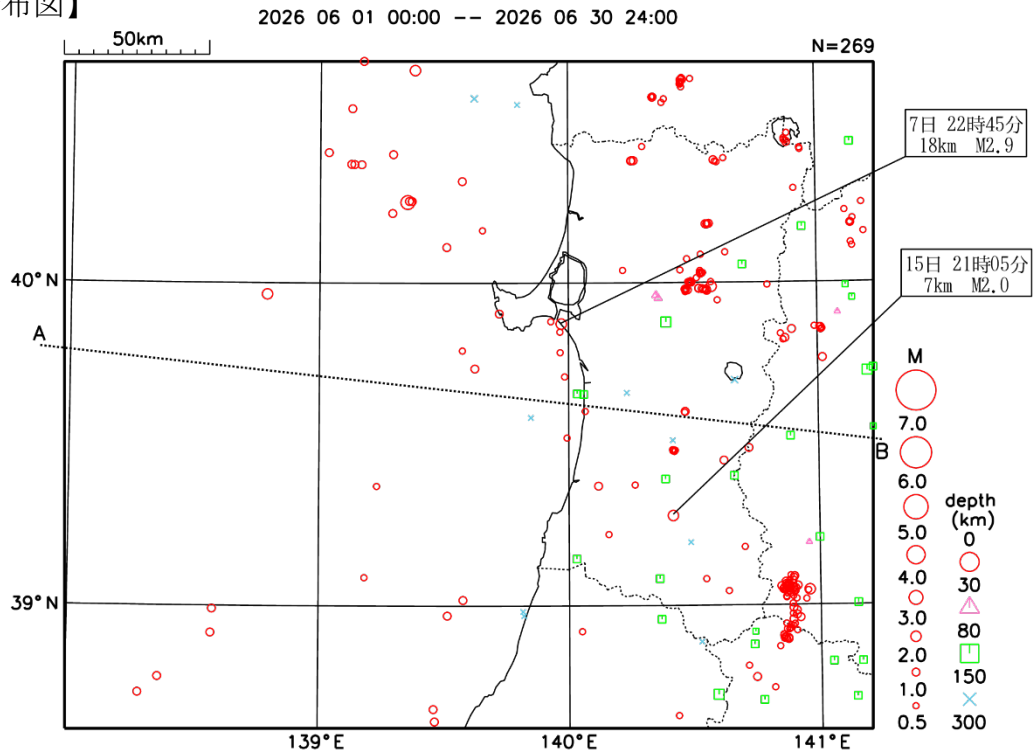
この期間、秋田県内で震度1以上を観測した地震は6回（5月：8回）で、図の範囲内を震源とする地震が2回、図の範囲外を震源とする地震が4回であった。

7日22時45分に秋田県沖の深さ18kmでM2.9の地震が発生し、潟上市と井川町で震度1を観測した。この地震は、地殻内で発生した。

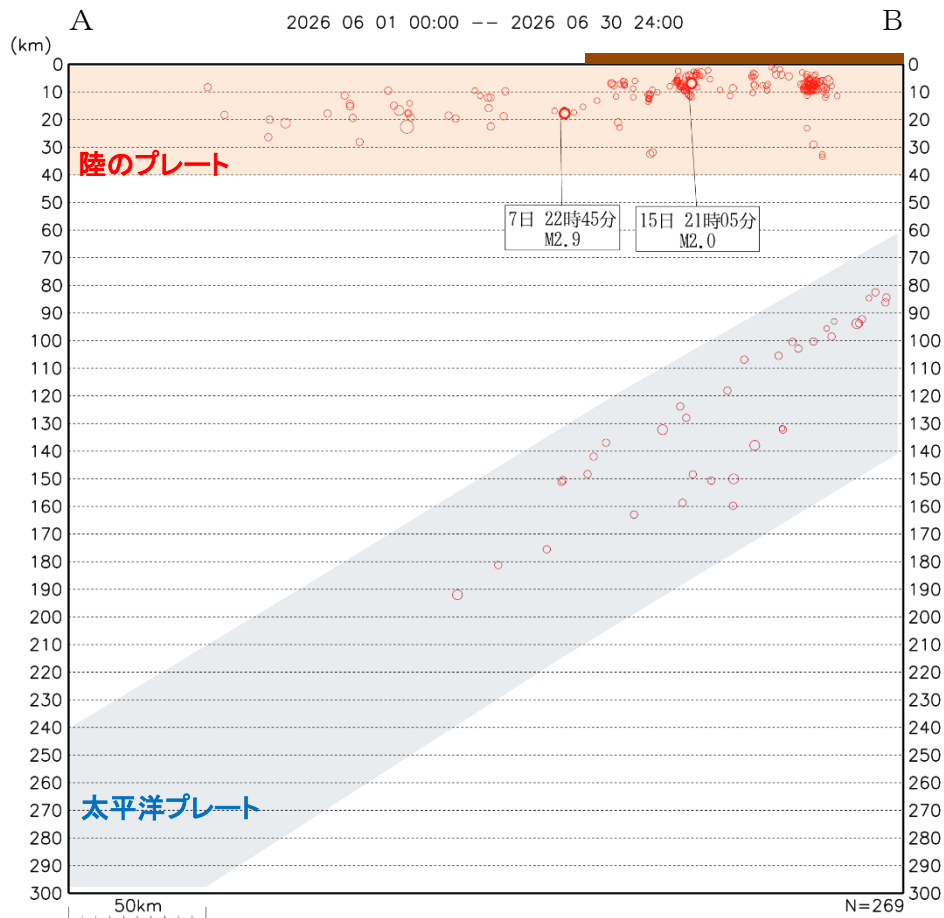
15日21時05分に秋田県内陸南部の深さ7kmでM2.0の地震が発生し、横手市で震度1を観測した。この地震は、地殻内で発生した。

25日07時30分に岩手県沖（図の範囲外）の深さ44kmでM7.2の地震が発生し、青森県で最大震度6強を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度6弱から1を観測した。県内では、鹿角市、北秋田市、三種町、大仙市、由利本荘市、横手市、湯沢市等で震度4を観測するなど、全域で震度4から2を観測した。また、北海道から関東地方の広い範囲で長周期地震動階級2から1を観測し、県内でも秋田県沿岸北部で長周期地震動階級2、その他の地域で長周期地震動階級1を観測した。その後、28日05時21分にこの地震の震源付近で、M6.1の地震（深さ41km）が発生し、青森県と岩手県で震度5弱を観測した。県内では、大館市、鹿角市、大仙市、北秋田市、三種町で震度3を観測したほか、全域で震度2から1を観測した。これらの地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

【震央分布図】



【断面図】（震央分布図内の直線A－Bを断面として投影した震源の深さの分布）



※ 太平洋プレート及び陸のプレートの位置は、地震発生状況を考慮して描いた大まかなものである。

※ — は陸地の大まかな位置を示している。

※ 陸地から離れた海域ほど、震源の深さ精度は良くない。

なお、海域地殻内の地震の震源（日本海の浅い地震など）は、実際にはより浅いものが多いと考えられる。

秋田県で震度 1 以上を観測した地震の表

※今後の精査により、震源や震度のデータが追加されることがある。

期間 2026年 6 月 1 日～2026年 6 月30日

発 震 時	震 央 地 名	北 緯	東 経	深 さ	規 模
各地の震度					
2026年06月07日22時45分	秋田県沖	39° 52.4' N	139° 58.2' E	18km	M2.9
秋田県	震度 1：井川町北川尻＊ 潟上市天王＊				
2026年06月15日21時05分	秋田県内陸南部	39° 16.7' N	140° 24.9' E	7km	M2.0
秋田県	震度 1：横手市雄物川町今宿				
2026年06月25日07時30分	岩手県沖	40° 12.6' N	142° 18.2' E	44km	M7.2
2026年06月25日07時31分	岩手県沖	40° 07.2' N	142° 24.0' E	34km	M5.0
2026年06月25日07時33分	岩手県沖	40° 11.9' N	142° 20.6' E	40km	M3.5
秋田県	震度 4：井川町北川尻＊ 三種町森岳＊ 由利本荘市前郷＊ 大館市桜町＊ 大館市比内町扇田＊ 鹿角市花輪＊ 北秋田市花園町 北秋田市新田目＊ 横手市中央町＊ 横手市大雄＊ 湯沢市沖鶴 羽後町西馬音内＊ 大仙市刈和野＊ 大仙市高梨＊				
	震度 3：能代市緑町 能代市常盤山谷 能代市追分町＊ 能代市上町＊ 能代市二ツ井町上台＊ 藤里町藤琴＊ 五城目町西磯ノ目 八郎潟町大道＊ 大潟村中央＊ 潟上市昭和久保＊ 潟上市飯田川下蛇川＊ 潟上市天王＊ 三種町鶴川＊ 三種町鹿渡＊ 秋田市山王 秋田市雄和女米木 秋田市河辺和田＊ 秋田市雄和新波＊ 由利本荘市石脇 由利本荘市桜小路＊ 由利本荘市鳥海町伏見＊ 由利本荘市岩城内道川＊ 由利本荘市西目町沼田＊ 由利本荘市東由利老方＊ 由利本荘市矢島町矢島町＊ 由利本荘市岩谷町＊ にかほ市平沢＊ にかほ市金浦＊ にかほ市象潟町浜ノ田＊ 大館市比内町味噌内 大館市早口＊ 小坂町小坂砂森＊ 上小阿仁村小沢田＊ 北秋田市米内沢＊ 横手市雄物川町今宿 横手市安田柳堤地内＊ 横手市増田町増田＊ 横手市大森町＊ 横手市山内土淵＊ 横手市平鹿町浅舞＊ 横手市十文字町＊ 湯沢市寺沢＊ 湯沢市川連町＊ 湯沢市佐竹町＊ 湯沢市横堀＊ 湯沢市皆瀬＊ 東成瀬村椿川＊ 東成瀬村田子内＊ 秋田美郷町六郷東根 秋田美郷町土崎＊ 大仙市協和境唐松岳＊ 大仙市北長野＊ 大仙市南外＊ 大仙市太田町太田＊ 大仙市大曲花園町＊ 大仙市神宮寺＊ 仙北市角館町中菅沢 仙北市西木町上桧木内＊ 仙北市田沢湖生保内上清水＊ 仙北市角館町小勝田＊ 仙北市田沢湖生保内宮ノ後＊ 仙北市西木町上荒井＊				
	震度 2：男鹿市男鹿中 男鹿市船川＊ 男鹿市角間崎＊ 三種町ことおか中央公園＊ 八峰町八森木戸の沢＊ 八峰町峰浜目名瀬＊ 北秋田市阿仁水無＊ 仙北市田沢湖田沢＊				
2026年06月25日20時58分	岩手県沖	40° 16.5' N	142° 14.2' E	45km	M4.8
秋田県	震度 1：大館市比内町味噌内 大館市桜町＊ 大館市比内町扇田＊ 大館市早口＊ 鹿角市花輪＊ 小坂町小坂砂森＊ 北秋田市花園町 北秋田市新田目＊				
2026年06月28日05時21分	岩手県沖	40° 12.4' N	142° 22.0' E	41km	M6.1
秋田県	震度 3：三種町森岳＊ 大館市桜町＊ 大館市早口＊ 鹿角市花輪＊ 北秋田市花園町 北秋田市新田目＊ 大仙市高梨＊				
	震度 2：能代市緑町 能代市常盤山谷 能代市追分町＊ 能代市上町＊ 能代市二ツ井町上台＊ 藤里町藤琴＊ 五城目町西磯ノ目 井川町北川尻＊ 潟上市昭和久保＊ 潟上市天王＊ 三種町鶴川＊ 秋田市山王 秋田市雄和女米木 秋田市河辺和田＊ 秋田市雄和新波＊ 由利本荘市桜小路＊ 由利本荘市鳥海町伏見＊ 由利本荘市西目町沼田＊ 由利本荘市矢島町矢島町＊ 由利本荘市岩谷町＊ 由利本荘市前郷＊ にかほ市平沢＊ にかほ市金浦＊ にかほ市象潟町浜ノ田＊ 大館市比内町味噌内 大館市比内町扇田＊ 小坂町小坂砂森＊ 上小阿仁村小沢田＊ 北秋田市米内沢＊ 横手市雄物川町今宿 横手市中央町＊ 横手市大森町＊ 横手市大雄＊ 横手市山内土淵＊ 横手市平鹿町浅舞＊ 横手市十文字町＊ 湯沢市沖鶴 湯沢市寺沢＊ 湯沢市川連町＊ 湯沢市横堀＊ 羽後町西馬音内＊ 東成瀬村椿川＊ 東成瀬村田子内＊ 秋田美郷町六郷東根 秋田美郷町土崎＊ 大仙市刈和野＊ 大仙市北長野＊ 大仙市南外＊ 大仙市太田町太田＊ 大仙市大曲花園町＊ 大仙市神宮寺＊ 仙北市角館町中菅沢 仙北市西木町上桧木内＊ 仙北市田沢湖生保内上清水＊ 仙北市角館町小勝田＊ 仙北市田沢湖生保内宮ノ後＊ 仙北市西木町上荒井＊				

発	震	時	震	央	地	名	北	緯	東	経	深さ	規模
各地の震度												
震度	1	:	男鹿市男鹿中	男鹿市船川*	男鹿市角間崎*	八郎潟町大道*	大潟村中央*					
			潟上市飯田川下虻川*	三種町ことおか中央公園*	三種町鹿渡*							
			八峰町峰浜目名潟*	秋田市八橋運動公園*	由利本荘市石脇							
			由利本荘市岩城内道川*	由利本荘市東由利老方*	北秋田市阿仁水無*							
			横手市安田柳堤地内*	横手市増田町増田*	湯沢市佐竹町*	湯沢市皆瀬*						
			大仙市協和境唐松岳*	仙北市田沢湖田沢*								
2026年06月30日23時02分 岩手県沖												
			40°	05.4'	N	142°	25.8'	E	39km	M4.9		
秋田県	震度	1	:	能代市二ツ井町上台*	三種町森岳*	由利本荘市前郷*	大館市比内町味噌内					
				大館市桜町*	大館市比内町扇田*	大館市早口*	鹿角市花輪*	小坂町小坂砂森*				
				北秋田市花園町	北秋田市米内沢*	北秋田市新田目*	横手市雄物川町今宿					
				横手市大雄*	湯沢市沖鶴	羽後町西馬音内*	東成瀬村椿川*	秋田美郷町六郷東根				
				大仙市刈和野*	大仙市北長野*	大仙市大曲花園町*	大仙市高梨*					
				仙北市田沢湖生保内上清水*	仙北市角館町小勝田*	仙北市田沢湖生保内宮ノ後*						
				仙北市西木町上荒井*								

(注) 地震の震源要素等は暫定値であり、再調査により変更することがある。

複数の震源要素を併記しているものは、ほぼ同時刻に発生した地震のため震度の分離ができないことを示す。

各地の震度は秋田県のみを示し、*は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点である。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025 年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

津波フラッグ

～津波フラッグを見たらすぐにげて！～

「津波フラッグ」は大津波警報、津波警報、津波注意報（以下、「津波警報等」という）が発表されたことをお知らせする旗です。

津波警報等は、テレビやラジオ、携帯電話、サイレン、鐘等、様々な手段で伝達されますが、令和2年6月から海水浴場等で「津波フラッグ」による視覚的伝達が行われています。「津波フラッグ」を用いることで、聴覚に障害をお持ちの方や、波音や風で音が聞き取りにくい遊泳中の方などにも津波警報等の発表をお知らせできます。海水浴場や海岸付近で津波フラッグを見かけたら、速やかに高い場所に避難してください。

津波避難タワーで津波フラッグを掲出している様子



大磯海岸で行われた
津波フラッグ掲出デモンストレーション
(公益財団法人 日本ライフセービング協会及び神奈川県
の協力のもと実施)



海岸で津波フラッグを振っているイメージ
(公益財団法人 日本ライフセービング協会提供)
※旗を建物に掲げるなど他の手法でお知らせすることがあります

地震だ、津波だ、すぐ避難

- ◆津波はとても速いので、津波を見てから逃げても間に合いません。
海岸付近で地震の揺れを感じたり津波警報等が発表されたことを知ったら、高い場所に急いで避難しましょう。
- ◆目指すところは、避難所ではなく津波の避難場所です。海岸沿いにお住まいの方や旅行などで訪れる方は、「津波ハザードマップ」で津波の避難場所等を確認しておきましょう。また、日頃からいろいろな場合を考えて、避難経路やいざという時の行動などを周りの人と話し合っておくことが大切です。
- ◆車を利用した場合、渋滞などにより円滑に避難できない場合があります。
原則、徒歩で避難しましょう。
- ◆テレビ、ラジオ、スマートフォン等により最新の情報を確認しましょう

津波フラッグの
解説ページはこちら



気象庁 | 津波から身を守るために

www.data.jma.go.jp